

(2) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備
次世代の担い手である子どもが、個性豊かに生きる力を伸長することができるよう、学校の教育環境等の整備に努めます。

ア. 確かな学力の向上

子どもが社会の変化の中で主体的に生きていくことができるよう、知識・技能はもとより、学ぶ意欲、思考力、表現力、問題解決能力等まで含めた確かな学力を身に付けることができるよう、子ども一人一人に応じたきめ細かな指導の充実や外部人材の協力による学校の活性化等の取組を推進します。

確かな学力の向上推進事業（学校教育グループ）

学力向上対策事業：学習状況の実態を把握するため、小中学校において標準学力検査を実施します。

イ. 豊かな心の育成

豊かな心をはぐくむため、指導方法や指導体制の工夫改善等を進め、子どもの心に響く道徳教育の充実を図るとともに、地域と学校との連携・協力による多様な体験活動を推進します。

また、いじめ、少年非行等の問題行動や不登校に対応するために、専門的な相談体制の強化、学校、家庭、地域及び関係機関との間のネットワークづくりも推進します。

特色ある学校づくり推進事業（学校教育グループ）

自由な学習環境の中で学ぶ総合学習や、命の尊さや自然に親しむ心を育てる小動物の飼育や学校菜園などを推進します。

●平成15年度実績 登別温泉入浴体験510人、生活科実施9校

登別市青少年表彰（社会教育グループ）

登別市青少年問題協議会は、毎年度、郷土登別市の担い手としての豊かな心と実践力を持ち、他の模範となる青少年を表彰しています。

●平成15年度実績 該当者なし

少年の主張大会（社会教育グループ）

子どもたちが、日常生活の体験や、日ごろ考えていることを広く訴える大会を開催します。

●平成15年度実績 年1回

青少年健全育成講演会（社会教育グループ）

少年を取り巻く大人の青少年健全育成についての意識の醸成が重要なことから、講演会を開催します。

●平成15年度実績 年1回（参加者100人）

いじめや不登校児童・生徒への支援

いじめや不登校が年々増加している状況から、予防・早期発見・早期対策に努めます。

小学校・中学校

スクール
カウンセ
ラー

心の教室
相談員

教育委員会

教育・
いじめ
相談

保護者
懇談会

ふれあい
サポート
懇談会

関係機関との連絡・対策連携

生徒指導
担当者
連絡会議

不登校・
いじめ等
対策会議

こころの
健康相談

啓発

いじめ
学習資料

広報誌

■スクールカウンセラーの配置（学校教育グループ）再掲

小・中学校におけるいじめや不登校などの問題行動に対応するため、臨床心理士などの専門家を学校に拠点校方式で配置し、児童・生徒へのカウンセリング体制の充実を図ります。

●平成15年度実績 配置：西陵中

■心の教室相談員の配置（学校教育グループ）再掲

心の教室相談員を配置し、生徒たちの不安やストレスなどを和らげ、心のゆとりを持てるよう、友人関係や進路、親子関係、登校拒否などについての相談を行います。

●平成15年度実績 配置校：登別中・幌別中・緑陽中・鷺別中

■教育相談・いじめ相談（学校教育グループ）

専門相談員を2人配置し、電話や来室による相談を受けます。

- 平成15年度実績 相談時間等：月から金曜日 9時から17時

■保護者懇談会（学校教育グループ）

不登校児童・生徒をかかえる保護者との懇談会を開催して不登校対策に努めます。

- 平成15年度実績 毎月第2火曜日

■ふれあいサポート懇談会（学校教育グループ）

教職員（幼稚園、小・中学校）を対象とした不登校・いじめ等対策のための研修会を行い、教職員の資質の向上に努めます。

- 平成15年度実績 年2回

■生徒指導担当者連絡会議（学校教育グループ）

生徒指導担当者（部長）連絡会議を開催します。

- 平成15年度実績 小中高合同年2回、各小中及び中高合同年3回

■不登校・いじめ等対策会議（学校教育グループ）

校長会や教頭会の代表、小・中学校教諭、教育委員会（補導センター含む）など30人構成による、不登校・いじめ等の対策を推進するための会議を開催します。

- 平成15年度実績 年2回

■不登校・いじめ等対策教職員研修（学校教育グループ）

指導体制・実態についての情報交換や、自然体験学習などの実施についての協議を行う懇談会と、各中学校区の地区別交流会を行います。

- 平成15年度実績 懇談会年3回、各地区別交流会年2回

■こころの健康相談（室蘭保健所）再掲

室蘭保健所は、市と連携して、こころの悩みや病気の悩みをお持ちの方、またはご家族などのために、精神科医師や保健師による『こころの健康相談』を無料で行っています。

■いじめ学習資料の配布（学校教育グループ）

「いじめ学習資料」を、小学5年生、中学1年生全員に配布します。

- 平成15年度実績 年1回

■広報誌の発行（学校教育グループ）

広報誌「手をつなぐ親と子」を発行し、幼稚園児や小・中学校生がいる家庭に配布します。

- 平成15年度実績 年3回

ウ。健やかな体の育成

子どもの体力が低下傾向にあり、生活習慣の乱れや肥満の増加等の現代的課題が指摘されている現状を踏まえ、子どもが生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣、意欲及び能力を育成するため、優れた指導者の育成及び確保、指導方法の工夫及び改善等を進め、体育の授業を充実させるとともに、子どもが自主的に様々なスポーツに親しむことができる運動部活動についても、外部指導者の活用や地域との連携の推進等により改善し、また充実させる等、学校におけるスポーツ環境の充実を図ります。

また、子どもに生涯にわたる心身の健康の保持増進に必要な知識や適切な生活習慣等を身に付けさせるための健康教育を推進します。

子ども会活動への支援（社会教育グループ）再掲

登別市子ども会育成連絡協議会が開催する「こいのぼりマラソン大会」や「かるた大会」を支援します。

●平成15年度実績 参加者450人

スポーツ振興事業（社会教育グループ）再掲

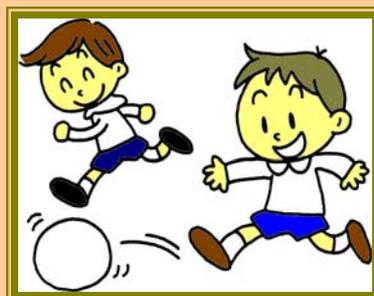
小中学生を対象としたスポーツ教室やスポーツ講習会、スポーツ大会を開催します。（少年スキー教室、少年野球教室、少年サッカー教室、少年テニス教室など）

●平成15年度実績 スポーツ教室4事業・スポーツ交流2事業

スポーツ少年団等への支援（社会教育グループ）再掲

スポーツ少年団本部に助成することにより、加盟団体の育成を図り、剣道・サッカー・野球・柔道などの少年団の活動を支援します。

●平成15年度実績 23団体 450人



エ. 信頼される学校づくり

学校評議員制度の活用等により、地域及び家庭と学校との連携・協力を図ることや、地域の実情に応じた通学区の弾力的運用等、地域に根ざした特色ある学校づくりを進めます。

また、指導力不足教員に対して厳格に対応するとともに、教員一人一人の能力や実績等を適正に評価し、それを配置、処遇、研修等に適切に結び付けます。

さらに、子どもに安全で豊かな学校環境を提供するために、学校施設の整備を適切に行うとともに、児童生徒が安心して教育を受けることができるよう、各学校が、家庭や地域の関係機関・関係団体とも連携しながら、安全管理に関する取組を進めます。

開かれた学校づくりの推進事業（学校教育グループ）

学校が地域住民の信頼に応え、家庭や地域が連携協力して教育活動を展開するために、学校を開かれたものとし、学校の経営責任を明確にします。このためにも、学校評議員の配置や学校区の弾力的な運用を進めます。

オ. 幼児教育の充実

幼児教育の充実のため、幼児期の成長の様子や大人の関わり方について保護者や地域住民等の理解を深めるための、幼児教育についての情報提供を進めます。

また、幼稚園における教育から小学校における教育へ円滑に移行できるよう、幼稚園と小学校との連携を図ります。

幼児教育等に関する情報提供等の促進（子育てグループ）

各幼稚園で、保護者等から日頃の幼児教育に関する不安や悩みなどの相談に対し、相談や情報提供を速やかに受け入れられるような体制づくりの促進を図ります。

学校給食指導事業（子育てグループ）

各保育所・幼稚園に入所・入園している5歳児を対象に、学校給食の指導を実施し、スムーズに小学校生活が過ごせるような体験を推進します。

●平成15年度実績 1月～2月・（10日間）

私立幼稚園教育の支援事業（子育てグループ）

私立幼稚園に通園する園児の保護者の保育料負担の軽減や教育内容などの充実を図るため支援します。

幼児教育の振興（子育てグループ）

0歳からの教育を適切に推進するため、時代にふさわしい幼児教育の振興を図ります。